



発行 町会
平群 長寿
ふれあい情報部

「高齢者相互支援」モデル地区として

長寿会連合会2年間の成果を考える

当連合会は、県老連から平成26年度と27年度2年間に亘り「高齢者相互支援」推進モデル地区の指定を受けましたので、各地区で連絡委員会を設けて取り組んできました。地区により実施方法の「温度差」はありましたが、長寿会活動理念の「友愛活動」として、会員への意識付けと体制づくりに取り組んできました。時あたかも、介護保険法の一部改訂により、平成29年度末までに要支援1・2は各市町村独自で地域支援事業として実施することになっているので、8月30日に地区委員26名による委員会、町の取り組み状況や課題の共有に努めました。また、8月27日に開催された県社会福祉協議会主催の「小地域ネットワーク2016」の事例発表会からも参考となる課題などを研修することができました。

平群町もようやく「協議体」を設けて支援事業の体制づくりについて協議が開始されましたが、今後、その動向が注目されると思います。

「支援」には、生活支援と身体支援があり、身体介護は従来どおり介護保険法での対応となりますが、ここでは生活支援(家事支援)を中心に考えてみたいと思います。

一、家事支援としては、掃除(居間、台所、風呂、洗面所、トイレ、換気扇、窓ガラス、照明具、網戸など)、カーテン洗濯・取換え、衣類・シーツ洗濯、病院への同行、病院内

付き添い、薬の受取、庭掃除、草引き、水やり、屋内片づけ、墓掃除、墓参り、季節物入れ替え(衣類・家電製品等)、布団干し、料理づくり、買い物代行、買い物同行、生活情報の提供、話し相手、等々があります。

※同行はタクシーの利用が原則です。

二、長寿会会員相互の支援では、前項の家事支援を短時間で完結できるもの、近隣の会員であること、経済的支出を伴わないもの、郵便物の整理、連絡の代行、手伝いの範疇のもの、などが考えられます。

三、有償ボランティアでは、

皆の広場クラブ活動

仲間と集い老後を楽しむ

コーラスクラブ

代表 計盛 康成

コーラスクラブが結成されたのは平成5年1月で、当時の状況を知らない若輩、入部5年生の私がご紹介するのは僭越であります。

当初11名での発足であったよう

① (檀原市、川西町グループの例)

共通点は、登録制(利用会員、活動会員、コーディネーター)、利用時間は9時〜17時、1時間あたり800円、時間外1時間1000円です。

② (コープ助け合いの会)の例)

登録制(利用会員、活動会員、賛助会員)1時間1単位と2時間1単位の区分があり、両方とも100円+運営協力金400円(交通費別)です。

※単位区分は仕事内容で異なります。

◇有償ボランティアの場合は、活動会員の確保の他、活動側も、利用側にも課題があるように思われました。

四、シルバー人材センター活用では、料金的には「他の例」と大差ないので、当町ではシルバー人材センターの活用が考えられます。しかし現状の運営体制では対応が難しいようなので今後活動(業務)領域を広げて体制を整えていただければ町民へのPRとともに利用機会が増えるものと期待されます。ぜひ前向きに検討していただきたいものです。

五、ポイント制の導入では、奉仕活動や支援活動をしたとき一定のポイントを取得し、支援を受ける時にはそれを行使できる制度です。この場合、元金な時に「貯金」をしておけるので、奉仕活動が促進され「ギブ・アンド・テイク」の精神も生かされると思われます。実際の運用には、幾つかの課題が考えられますが、検討の価値があるのでは無いでしょうか。

何れの方法にしても、家事支援を行う場合は、要支援や要介護の予防

き住新館会議室において、発表会、福祉施設訪問、コンサートに向けて練習に励んでいます。皆様方、一度見学にお出でいただき、入部して一緒に楽しんでみませんか。

盆踊り、昔は先祖供養のため三晩提灯をぶら下げ、やぐらを囲み太鼓をたたいて皆輪になり、それが唯一の楽しみでした。

盆踊り、昔は先祖供養のため三晩提灯をぶら下げ、やぐらを囲み太鼓をたたいて皆輪になり、それが唯一の楽しみでした。

盆踊り、昔は先祖供養のため三晩提灯をぶら下げ、やぐらを囲み太鼓をたたいて皆輪になり、それが唯一の楽しみでした。

盆踊り、昔は先祖供養のため三晩提灯をぶら下げ、やぐらを囲み太鼓をたたいて皆輪になり、それが唯一の楽しみでした。

盆踊り、昔は先祖供養のため三晩提灯をぶら下げ、やぐらを囲み太鼓をたたいて皆輪になり、それが唯一の楽しみでした。

と家族の労力、経済的負担の軽減を念頭にした対応が極めて重要と考えます。(三船・扇田)

宮会 優良老人クラブ賞

西宮 仲間、健康づくりに貢献

西宮長寿会(西畑茂郎会長)108名会員に、9月15日奈良県庁に於いて開催された「長寿と健康の祭典」の席上、県老連会長から優良老人クラブ賞が授与されました。

西宮長寿会では、長寿会結成以来、会員相互に助け合い、励まし合う友愛活動を推進し進める中で、特に仲間づくり、健康づくりに顕著な活動を行ったほか、地域の奉仕活動、長寿会連合会の事業活動や40あるクラブ活動に会員多数が参加するなど、全会員の積極的な活動が地域福祉の向上に貢献しているとして表彰されました。

これからも、会員仲間の増員を図りながら、従来にも増して活発に活動の継続していかれることを祈念する次第です。(扇田)

グレースの里慰問

入所者と歌で楽しむ

9月14日(水)午後2時から女性部の事業として越木塚にある介護施設「グレースの里」へ慰問に行きました。(裏面に続く)

今年が緑が丘自治会のおもてなしに感謝して、河内音頭、平群音頭、江州音頭と楽しく踊らせていただきました。4月には若菜台自治会の総会、5月には町中央公民館での長寿会連合会の発表会、6月はプリズム夏祭りに出演いたしました。新舞踊の先生のご指導の下に次回の舞台の目標に向かって一つ一つ踊りを仕上げることに喜びを感じています。ご興味のある方はぜひ一度見学にいらしてください。部員一同お待ちしております。

甘口辛口

7月26日驚愕のニュースが飛び込んできた。神奈川県相模原市の障害者施設で元職員により45人が殺傷されたという。内19人の死亡26人の軽傷が確認された。一重傷被害者は生きていても意味がないので安楽死にすればいい」と供述したという。被害者の多くは凶行から自らを守る「心身の能力」が制約された重度障害者であった。全盲と全ろうの重複障害を持つ福島智東京大学先端科学技術センター教授は、新聞社の問いかけに次のように答えておられる。

これは二重の殺人と考える。一つは肉体的生命を奪うこと。もう一つは生存の意味そのものを、優勢思想によって否定し生命を奪うこと。二重の殺人と考える。障害者の生存を軽視・否定する思想とは、すなわち障害の有無に拘わらず、すべての人の生存を軽視・否定する思想である。今一度読み返し今回の事件を考えてみたい。

平成28年10月度 老人福祉センター「かしのき荘」利用表

日	曜	集会室(2階)	和室	小会議室(2階ロビー)	会議室		小会議室(1)		新館・会議室	
					午前	午後	午前	午後	午前	午後
1	土	ふれあい活動部	囲碁		健康有志		健康部		吹奏楽	九
3	月	樺太	原将棋				長寿会三役会		社交ダンス	健康体操
4	火	樺太	台将棋		俳句				社協(体操)	新舞踊
5	水	水平	寺リタクス体操			短歌	ハンドメイドの会		アロハヨ	一ガ
6	木	カラオケクラブ	囲碁	くゆーあいサロン			伝承交流部(手品研究)		健康麻雀	
7	金	鳴川・橋	原将棋			編物	れんげの会		太極拳	ウクレレ
8	土	ふれあい活動部	囲碁		健康有志				コーラス	フォークダンス
11	火	若菜	台将棋		小	集話	吟	長寿会本部役員会	女性部本部	コーラス
12	水	梨本・西	向リタクス体操			リフォーム手芸	吟	グルメ浪漫		アロハパソコン
13	木	緑ヶ丘	囲碁			アートフラワー		和歌朗詠英会話		新舞踊
14	金	下垣内・橋	井野将棋		茶	道絵手紙			長寿会理事会	社協
15	土	ふれあい活動部	囲碁		健康有志		ふれあい情報部		ヨーガ	第九
17	月	光ヶ丘	囲碁			民謡	日立団地		社交ダンス	健康体操
18	火	ローズタウン吉楽台・竜田川団地	将棋		俳句	折り紙		上映会	健康麻雀	
19	水	樺太・若井・越木塚	ヨ一ガ			川柳			アロハ介護者家族の会	
20	木	カラオケクラブ	囲碁大会	くゆーあいサロン		囲碁大会	伝承交流部(手品研究)		彫刻の会	吹奏楽
21	金	春日	丘将棋			編物	布あそび		太極拳	ウクレレ
22	土	ふれあい活動部	囲碁		健康有志					
24	月	吉新・西宮	囲碁		小	集話	民謡	吟	健康推進委員会	社協
25	火	月見台・三里	将棋	くゆーあいサロン		詩吟			コーラス	フォークダンス
26	水	樺太・久安寺	台将棋			リフォーム手芸			アロハパソコン	
27	木	樺太	美田囲碁			アートフラワー		和歌朗詠英会話		新舞踊
28	金	樺太	橋原将棋		茶	道			健康委員会	社協
29	土	ふれあい活動部		新聞印刷発行	健康有志					
31	月	御陵苑・竜田川ネオポリス			郡生連		ひだまり社		協賛の会	吹奏楽

※ 郡社会見学 10月5日(水) ※ 郡女性部料理講演会 10月12日(水) プリズムへく
※ 舞芸クラブは10月4日と11日(火) 9:30〜(ふれあい交流センター)
※ 連合会 町道徳式 10月6日(木) 平成28年9月20日 現在

(表面より)
参加したのは地区女性部長有志と本部女性部役員の合計20名でした。同施設には今年度1回目の慰問で約20名の入所者が迎えてくれました。今回は「みんなで歌いましょう」ということで発表会のようにではなく、一緒に歌って楽しむという趣旨で、予め女性部で準備した「歌集」を全員に渡し、私たちが前に並んだら皆さんの傍に行ったりして一緒に歌いました。歌集には昔懐かしい唄ばかり9曲を編集しました。皆さんが知っている歌ばかりですが、前日には榎木ひろ子先生の伴奏と指導の下で1時間あまり練習して出かけました。「合唱」は20分ほどで終わりましたが皆さん方が楽しそうに歌われているのを見て私たちも嬉しい気持ちになりました。参加してくださった女性部有志のみなさん、ありがとうございました。

一杯が縁の親睦会

結成28年家族でハイキング

榎台長寿会 難波 尊志

大阪心斎橋のスナックで会った仕事仲間が「会」を結成して28年。1989年の平成元年2月3日のことである。仲間がサインし、店主(証人)がサインしたメモがある。働き盛りの44歳の時である。発足の目的は「仕事を通じて知り得た仲間の仕事を抜き親睦会の結成」とある。当初は5人でスタート、その後、仲間が仲間を呼び15名の体制になった。会員の大半は関西に住み、この一杯の縁が今も続いている。発足当初の5年間は仕事帰りに居酒屋で趣味や時事問題をネタに談笑する機会を月1回の頻度で持った。居酒屋で顔を合わせるうちに信頼関係が生まれ、会は心身の健康維持を図る「ハイキング仲間」に成長した。1994年の金剛登山(年一回)を契機に山歩きが5年間続いた。その後、古墳、寺社、城跡、風光明媚な湖畔や川辺等を歩き、昔の風景を堪能してきた。資料作成と説明は自前である。出席率は7割前後で名古屋の出席者もいる。

各自弁当持参、時折子供連れもありで大変賑やかである。ハイキングが終わると適当な食堂を探し一杯付の反省会を開き、参加者の感想を聞き次回の予定を決める。持ち回りで「感想」をまとめて後日提出することになっている。
振り返れば、「一杯」が縁で会は28歳になった。この会は人生の付録のようで補助椅子になつていっている。会員も70歳前後と高齢になつたがみんな元気である。後5年は続けたいと思っている。近々、百舌鳥古墳群を訪れることにしている。



春日丘長寿会 大村 三郎

次世代のリニアカー

鉄道マニアの楽しみ

榎台長寿会 向田 啓次郎

最近、鉄道に关する話題が多いようですが、私のような鉄道マニアにとつては非常に有り難い。
今から六十年前の高校生だった頃修学旅行で初めて東京へ行ったとき先ず、最初に訪れたのが神田須田町の鉄道博物館で、それから毎年鉄道博物館に通いました。なぜ病みつきになったかと言いますと、記念乗車券などの発売の情報がこで分かるからです。今のうちにネットが普及

していればわざわざ東京へ行く必要がありません。その後、私は開通、開館など記念切符などのマニアになりました。元気であれば恐らく京都鉄道博物館の開館初日に並びに行つたと思います。
あの愛知万博の初日にも四時間並んだ経験があります。その時、マンモスとロボット館の一番入場を目指しましたが、なんともったつたファストパスが同じ時間であつたため失敗でした。勿論券は取り直しましたが、次に、本題のリニアモーターカーの話です。東京・大阪間はまだ先の話です。これに対し、大阪市営地下鉄では、すでに一九九〇年三月二〇日に鶴見緑地線が開業しています。その後、路線を延長して現在、門真南から大正まで、長堀鶴見緑地線として一五キロを営業運転しています。

そこで、このリニアモーターカーについて、詳しく知りたいので鶴見緑地の地下にある検車場を訪ねました。
このリニアモーターカーには、モーターが付いていません。なぜ走るのか不思議に思ひ説明してもらいました。リニア方式の原理は、磁力(N極とS極の反発力)で車体を浮かせ、走らす仕組みになつていいます。車輪方式では、時速三百キロが限度といわれ、リニア方式はより高速を目指して開発されたものです。回転部分がないため、振動、騒音も少



福貴団地 中野 育子

ないとのこと。
長堀鶴見緑地線がリニア方式を採用したのは、更にモーターがないので、電車の床を低くすると共に、車体を小型にすることが出来、トンネルも小さく出来るからです。また、ワンマン運転のため、運転台が右側になつていました。
次に、長堀鶴見緑地線の司令塔がある京橋の操作室を訪ねました。こで全線の運用をしており、全十七駅のホームが見渡せるように、モニターテレビが設置され、万一ホーム上で事故が発生した時は、全列車を止めることが出来るそうです。



榎台 濱崎 晴美

7	6		2			2
	5	9	3	1	7	
9	2			4	3	5
2	1		8	7		5
	6				1	
	3		2	6	9	7
8	5	3			9	7
9		7	6	8	3	5
			5		3	2

(提供者 平等寺 堀川 キヌ子)

最後に国内でリニアモーターカー方式を採用している線路を調べました。次の通りです。
◎ 東京都営地下鉄 大江戸線
◎ 神戸市営地下鉄 海岸線
◎ 福岡市営地下鉄 七隈線
◎ 横浜市営地下鉄 グリーンライン
◎ 仙台市営地下鉄 東西線

お知らせ
健康部
◇健康ウォーク
第71回 10月18日(火)
集合 平群駅 8:30 発王寺行
〆 壺阪山駅
行先 高取町「町家のかかし巡り」
※7時前 降雨予報 40%以上中止
※弁当、水筒、手帳、雨具持参

九月のかしの木句会願不同
容赦なく傾むく家に秋出水 岩城かずこ
リヤカーに子のはしゃぐ声稲穂遠 乾 フジ子
尾眠りか由緒あるか目をつむり 野木 宗信
神の国とてまぬがね地震災忌 澤渡百合子
ブルタブを立て渡さるる低ビル 中川 克己
裏手にはお住持の墓枯梗咲く 百武小枝子
台風福川は人呑み山は喰ふ 江崎 俊夫
北陸は稲穂揃へし走るバス 船本 清子
天高し高枝伸ばしけり 三船 忠志
雲百態離合急し秋の空 宮本 洋子
肺病で逝きし友あり終戦日 松家喜志子

野の百合と言うにはおしい白き花酷暑の中を漂として咲く 魚住 潤子
南方で戦いし君帰郷後にレモンが欲しいと言いつつ逝けり 芝田 ユク子
無人駅の土手にあでやか紅色の白粉花に秋蝶ひとつ 大村 三郎
自ずから時雨にぬれて散るもみじ音なく消えて地に還りゆく 野木 宗信
青き空朝の空気に鳴くカラス何処へ行くのか目で追いかける 秀島 照代
広島に向かいて黙禱捧げんとクローラー止めて姿勢を正す 前田 通恵

今月の作品 川柳クラブ
この頃新聞の相談欄に「交際十ヶ月とも彼がいびきですが、わたしプロポーズを待っています。仕事で忙しいのか、会う機会も少なく、チョット心配です」の掲載があった。最近の男性はややすると草食男子が多いとか・・・
そんなことを思ふと我が仲間には悲喜こももに「待つ」を詠んでくれました。
そこで今回のテーマは「待つ」です。
待合室一人ぼつと忘れ傘 藤井 信夫
姓添さん待つてりや時が忘れま 藤田 利治
待ち逢わねえる想い遠い日ね 藤本 和子
糸を張り獲物を狙う女郎蜘蛛 宮崎 敏子
にわか雨傘をかかえて誰を待つ 宮崎 敏子
待つことも教えてあげよう供らに 森内 照香
雨やどりふと横みればわが娘 山田 謙造
孫白風いつ来るのかと待っている 阿部 裕子
電車待ち友の話しに花が咲き 泉 恭子
ずいぶん前から待っていたような 井戸美恵子
紅の色ちよと濃いめで待っている 大萩 力
祭り待つ平群の里は黄金色 難波 尊志
熱し柿落ちるのまた今日も待つ 大村 三郎
待ちかねる貴方の来るのを目撃まで 白木 孝子
待ちわびた初孫生れ喜い合 松井 友博
ゴールデンいつまで待てばいいかしら徳原 友子
待ち合わせ五分おくれの長いこと 瀧崎 晴美

おきやみ 申し上げます
平成28年8月20日から9月19日の間に左記の会員の方がご逝去されました。
生前を偲び、謹んでご冥福をお祈り致します。
丑寅 信子様(96) 吉新地区
泰地 俊一様(87) 五月台地区
長寿会連合会一同